

概要書：図確回覧

- 技術仕様（項目のシステム上の名称・設定値等）は [site-475384_spec.md](#) を参照。本書は業務担当者向けに、機能面のみを平易に説明するものです。

1. これは何か

案件（マスターシート）ごとに、図面確認の内容を関係者へ回覧し、確認・完了を管理するための仕組みです。回覧を発行すると対象者にメールで通知が届き、対象者が内容を確認すると発行者側で確認状況を把握できます。

2. 登場する情報（入力項目）

分類	項目	内容
基本情報	マスターシート	回覧の元になる案件（マスターシート）を選択すると、以下の情報が自動的に反映される
	エリア	案件が属するエリア
	マスターシート名	案件名（自動反映・表示専用）
	回覧板発行者	回覧を発行した担当者
担当者	担当営業 / 担当IC / 担当設計 / 担当監督 / 所属長	案件に紐づく各担当者（自動反映）
回覧資料	回覧資料	案件に登録されている確認対象の添付ファイル一覧（自動生成）
	保管資料数	回覧資料の件数（自動カウント）
	回覧コメント	発行者から回覧先へのコメント（エリアに応じた定型文がテンプレートとして自動挿入される）
	その他備考	補足事項の自由記入欄
状態・期限	状態	新規作成 / 図確回覧 / 回覧完了 / 保留 / 取消
	回覧発行日	回覧を発行した日時（自動記録）
	完了確認期限	確認完了の期限（発行から自動で3ヶ月後に設定）
	回覧完了日	回覧が完了した日時（自動記録）
	回覧先	物件担当者 / FIT通訳 / FITメンバー / 確認申請課 / エリア別回覧送付先 / その他
		通知を受け取る対象者（多くはマスタ設定により自動的に候補が入力される）

分類	項目	内容
確認状況	対象者一覧	通知対象者の一覧（自動生成）
	確認済一覧	確認済みの対象者一覧（確認操作のたびに自動更新）
	確認者	直近に確認操作を行った担当者
ログ	ログ	操作履歴の自動記録欄

一覧画面では、案件名・エリア・状態・回覧資料・回覧コメント・更新日時に加えて、ログインユーザー本人が「確認済み／未確認」のどちらかが色分けで一目でわかるようになっています。

3. 業務の流れ（ボタン操作）

操作	状態の変化	説明
回覧発行	新規作成 → 回覧	回覧資料が1件以上登録されていることを確認したうえで発行。発行日と完了確認期限（3ヶ月後）が自動設定され、回覧先全員に発行通知メールが送信される
回覧延長	回覧 → 回覧（維持）	完了確認期限を7日間延長し、回覧先に延長通知メールを送信
回覧確認	回覧 → 回覧（維持）	回覧先の担当者が内容を確認した際に押す操作。確認済み一覧に自分の名前が追加され、確認完了の通知が発行者へ送信される。回覧先全員の確認が完了すると自動的に「回覧完了」扱いになる
回覧完了	回覧 → 回覧完了	発行者が回覧をクローズする操作。完了日が記録され、完了通知が送信される
回覧保留	→ 保留	何らかの理由で回覧を一時停止する操作。対象者一覧がクリアされ、保留通知が発行者へ送信される
回覧取消	→ 取消	回覧そのものを取り消す操作。取消通知が発行者へ送信される
差戻し	保留／取消 → 新規作成	保留・取消状態から新規作成状態に戻し、内容を修正して再度回覧発行できるようにする
コメント送信	（状態は変化しない）	回覧中に、回覧先の担当者からコメントを追記できる操作

回覧が発行されると発行者以外は基本的に内容を編集できなくなり（承認プロセス中は主要項目が読み取り専用になる）、確認・延長・完了・保留・取消・差戻し・コメントの操作のみが可能になります。

4. 通知される場面

- 回覧発行時：回覧先全員へ発行通知

- 回覧延長時：回覧先全員へ延長通知
- 個別確認時：発行者へ確認完了の通知
- 回覧完了時：回覧先全員へ完了通知
- 保留・取消・差戻し時：発行者へ通知
- コメント追記時：発行者へ通知

5. 関連する仕組み（マスタ連携）

図確回覧は以下のマスタ情報を自動的に参照し、入力の手間を減らしています。

- **図確回覧テンプレート**：エリアごとの回覧コメントの定型文
- **図確回覧エリア別担当者**：エリアごとの通知先（設計・IC・アシスタント・監督・伏図担当など）
- **図確回覧共通担当者**：全エリア共通の通知先（FIT通訳・FITメンバー・確認申請課）
- **回覧資料マスタ**：回覧板の種類ごとに、案件からどの添付ファイルを回覧資料として取得するか
の定義

また、案件情報（マスターシート）・エリアマスタ・お客様データファイル（案件に添付された資料の格納先）とも連携しており、案件を選択するだけで関連情報や資料が自動的にこの回覧板に反映される仕組みになっています。

「四者MTG回覧」「承認図回覧」も同じ仕組み（マスターシート連携・エリア別/共通担当者マスタ・回覧資料マスタ）で作られた、別の回覧種別です。